

RTC Builder - バグ #1921

ユーザ定義データ型利用時、C++でコンパイルが通らない

2010/12/02 23:22 - n-ando

ステータス:	終了	開始日:	2010/12/02
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n-ando	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
ユーザ定義データ型利用時、余計なヘッダがインクルードされているためC++でコンパイルが通らない。			
例えば、MyDataType.idl 内でAAAモジュール内にMyDataTypeデータ型を定義し、設定にて当該IDLを読み込むように設定し、C++のコードを設定すると、デフォルトインクルードディレクティブの下に			
#include <rtm/idl/AAA.h>			
というヘッダインクルードディレクティブが追加されるためコンパイルエラーとなる。			

履歴

- #1 - 2010/12/02 23:24 - n-ando
- ステータス を 新規 から 終了 に変更
 - 進捗率 を 0 から 100 に変更

坂本さんによると、旧バージョンのテンプレートの消し忘れらしく、

CXX_RTC_Header_src.template

```
#{sharp}include <rtm/Manager.h>
#{sharp}include <rtm/${rtcParam.componentKind}Base.h>
#{sharp}include <rtm/CorbaPort.h>
#{sharp}include <rtm/DataInPort.h>
#{sharp}include <rtm/DataOutPort.h>
#{sharp}include <rtm/idl/BasicDataTypeSkel.h>
#{sharp}include <rtm/idl/ExtendedDataTypesSkel.h>
#{sharp}include <rtm/idl/InterfaceDataTypesSkel.h>
#foreach($type in ${cXXConv.getPortModules(${rtcParam}}))
${cXXConv.getDataportIncludeName(${type}})
#end
```

の最後の3行を削除しても副作用などもなく問題ないそうなので削除。